



【サツマイモ】 ※原産地：熱帯アメリカ

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
播種						○						
収穫										○		

■播き時と定植

- 地温が低い状態では生育が止まるので、北海道などの寒冷地では6月に定植する。
- 堆肥と野菜用の肥料をすき込み、よく耕しておく。
- 幅50cmのベッド（高さ20～30cm）を作り、黒いビニールマルチを張る。
- 株間30cmでつるを苗として植え付ける。（20cm位の棒で土に斜めに穴を明け、つるを20cmほどさす。）
- 定植時にはたっぷり水を与える。
- 定植は風がない曇り空で、気温が低すぎない日を選ぶ。（※晴天の日は夕方にする。）

■育て方のコツ

- 定植がすんだら、収穫まで定期的に草取りをする。
- 株元があがってくるようであれば、土寄せをする。
- 収穫の目安は植え付けから4カ月とする。（6月上旬であれば、10月上旬。霜が降りる前までに収穫する。）
- サツマイモの汚れをおとし、切り口を乾かすために、風通しのよい日陰で2～3日休ませる。（←これをキュアリングという）
- 切り口がコルク状になったら、発砲スチロールなどに入れ、涼しいところで貯蔵。10℃以下になると低温障害をおこすので注意。13～15℃が適温。

■料理のポイント

- 収穫後、1～2カ月涼しいところにおいて熟成させると糖度が増す。

❖その他